

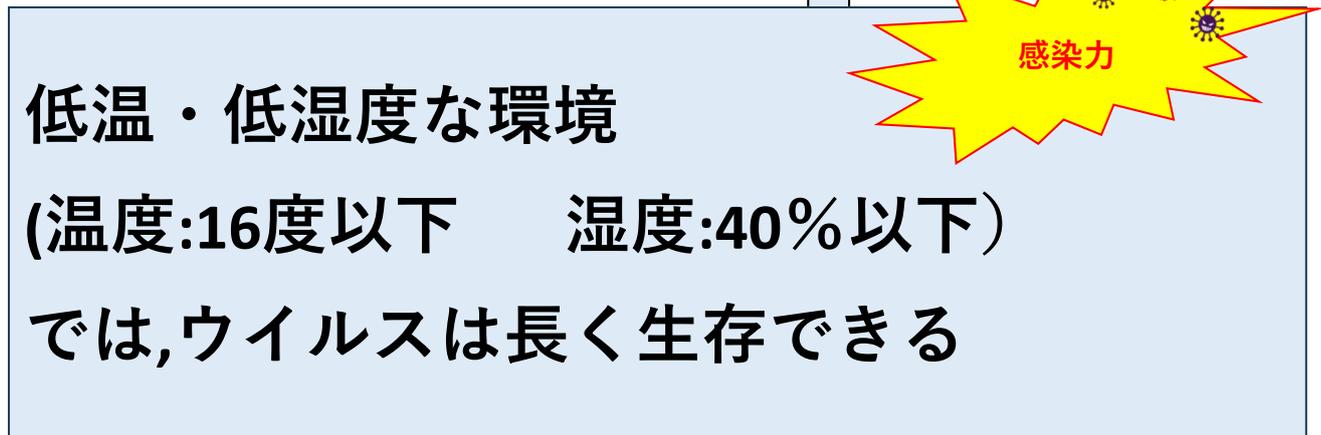
品質管理課の住友です。
朝晩ともにめっきり寒くなり、コートとマフラーが手放せない今日この頃です。
インフルエンザの流行が懸念されています。インフルエンザについての対策を知りましょう。

冬=感染症の流行に注意

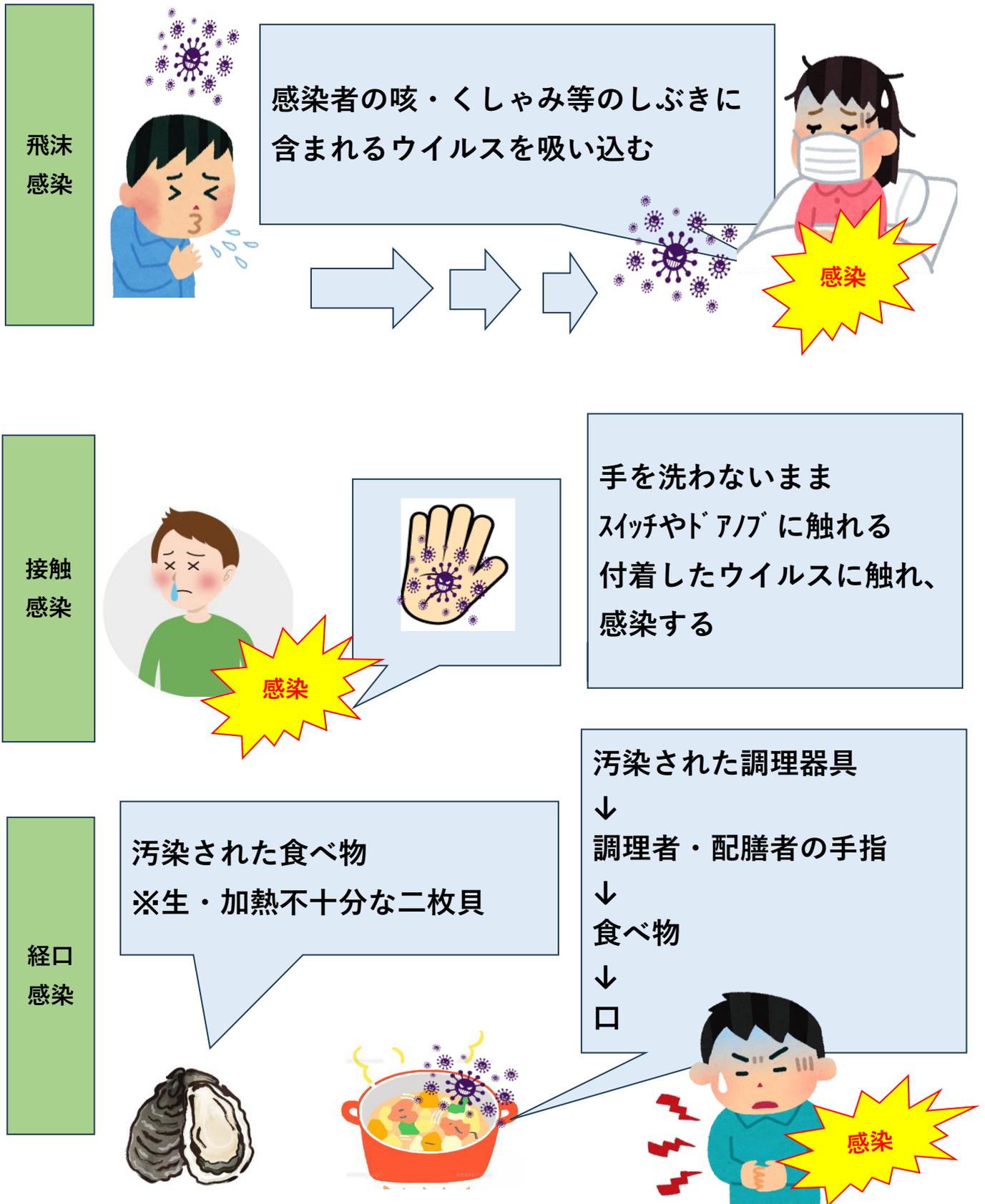
1:冬は免疫力が低下しやすい



2:ウイルスにとって最適な環境



ウイルスの主な感染経路



インフルエンザについて



インフルエンザとは？

インフルエンザウイルスによって引き起こされる感染症

A型

- ・ウイルスが次々に変異する
- ・変異のせいで体の抗体が働きづらく、何度も感染し症状も強くなりやすい

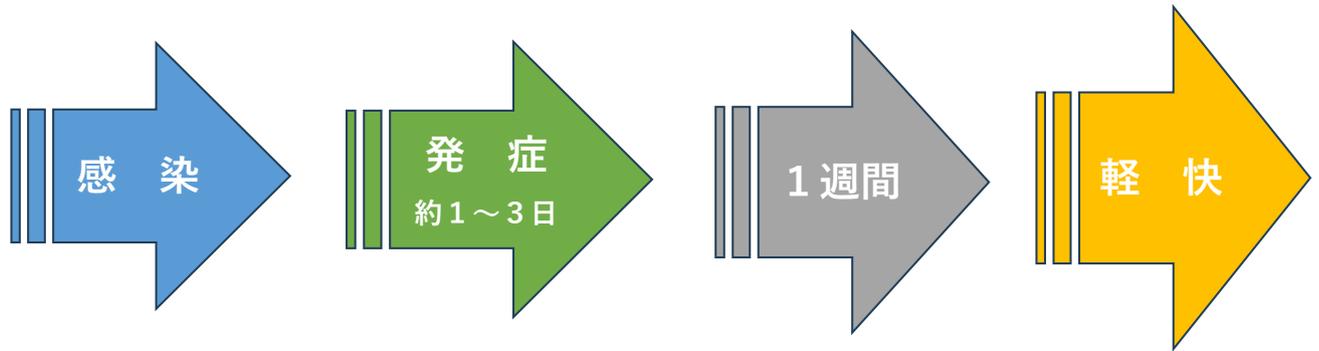
B型

- ・あまり変異しない
- ・初期感染時は強い症状が出る
- ・一度感染すると抗体が働き、二度目の感染時に重症化しない

C型

- ・A型/B型に比べ、症状・感染力共に弱い
- ・軽い症状ですむ

インフルエンザウイルスの症状



発症前・発症後3~7日間は
人に感染する恐れがある

インフルエンザに流行期間

例年11月下旬～12月上旬にはじまり、
1月～3月がピーク

インフルエンザに感染したら



まずは受診

抗インフルエンザ薬は、
ウイルスの増殖を防ぐ薬の為
ウイルスが増殖しきってしまったら
効果が低い



安静に

安静にし、休養をとる
睡眠を十分にとる



水分を取る

水・お茶・イオン飲料水・
経口補水液 等



外出を避ける

無理に出勤しない
マスクの着用



会社でウイルスを広めないポイント

従業員一人一人に日常生活での予防を周知・励行

感染者が出た場合の対応確認

- ・嘔吐等素早く対応できる準備
- ・管理者への専任



飛沫感染予防

- ・咳をしている人にはマスク着用を促す



接触感染予防

- ・消毒用アルコールの設置
(60%~80%の消毒用アルコール)
- ・手洗い後の手指消毒の習慣化



環境の消毒

- ・塩素系消毒液にて、よく人が触れる場所を消毒
(ドアノブ回り・手すり・トイレ便座 等)

